

2026 年 7 月 23 日

各位

株式会社富山第一銀行

「ファースト SDGs 私募債（寄贈型）」受託に係る寄贈について
（大高建設株式会社 2026 年 3 月 27 日発行分）

株式会社富山第一銀行（頭取 野村 充）は、大高建設株式会社（代表取締役社長 大橋 聡司）が 2026 年 3 月 27 日に発行した「ファースト SDGs 私募債（寄贈型）」の受託に伴い、独立行政法人社会福祉医療機構 こどもの未来応援基金へ寄付を行いましたのでお知らせします。

ファースト SDGs 私募債（寄贈型）は、お取引先企業の SDGs（持続可能な開発目標）に資する取り組みの一環として、発行企業から受け取る手数料の一部を原資にして、発行企業が指定した教育機関、地方公共団体、公共機関等に寄付する商品です。

当行は、今後もお客さまに「寄り添う」銀行として、地域への社会貢献に取り組む企業の支援を行い、地域社会の課題解決に貢献に寄与することで、さらなる信認につなげてまいります。

記

私募債発行企業および私募債の概要

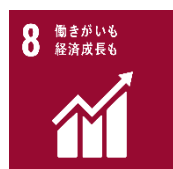
発行体企業名 (URL)	大高建設株式会社 (https://o-taka.co.jp/)
本店所在地	富山県黒部市宇奈月温泉 633-1
事業内容	総合建設業、再生可能エネルギー事業、海外事業、DX 事業、 温浴施設の管理運営事業
発行額	50 百万円
発行日	2026 年 3 月 27 日
期間	5 年
寄贈先	独立行政法人社会福祉医療機構 こどもの未来応援基金
寄贈品	寄付金

なお、本契約は富山県内では初のポジティブインパクトファイナンスを活用した SDGs 私募債での資金調達となります。ポジティブインパクトファイナンスの評価書は、下記 URL をご参照ください。

<https://www.first-bank.co.jp/showimage/pdf?fileNo=12542>

ポジティブインパクトファイナンスは、企業活動が経済・環境・社会に与える影響をポジティブインパクト金融原則に基づき特定し、ポジティブインパクト（プラスの影響）を拡大、ネガティブインパクト（マイナスの影響）を緩和することで SDGs 達成を目指すファイナンスの取り組みです。

該当する SDGs の目標



【本件に関する問い合わせ先】

法人事業部：平瀬、松森

TEL 076-461-3871